

早いもので2月がもう終わろうとしています。3学期も残すところあと4週間となりました。この時期はこれまでに習った学習の振り返りをして、学びを定着させて次の学年に上がることが大切です。引き続き、学校と家庭で協力しながら子どもたちをサポートしていきましょう。

1 3月からの帰宅時刻と、下校後の過ごし方について

春に近づき、夕方日が長くなってきました。冬期間（10月～2月）は校外生活での帰宅時刻が午後5時となっていたましたが、**3月からは「午後6時まで」**となります。

とは言え、夕方は交通量も増え、事故や様々なトラブルの危険性も高まる時間帯です。この機会に、下校後の過ごし方についてお子様とご確認ください。

<下校後の過ごし方>

- ① 遊びに行く際には学校から必ず帰宅し、荷物を置いてから遊びに行く。
(学校帰りに寄り道をしない。)
- ② 家の方が心配しないように、遊びに行く際には、「どこで」「誰と」「何をして」遊ぶか、「何時に帰るか」を伝える。
- ③ マナーやルールを守る。「お菓子のゴミは持ち帰る」、「自転車に乗る際はヘルメットを着用する」など。
- ④ 知らない人から「お菓子をあげるから、こっちにおいで」や「家まで送ってあげるから車に乗って」などと声をかけられても、絶対に断る。危ないと感じたときには近くの大人にすぐに知らせたり、「子どもひなんの家」に助けを求めたりする。

お子様の学年に応じて、上記の内容の他にも、地域で子どもたちが安全でよりよい過ごし方ができるようにお話いただければと思います。

2 『託麻東小学校よい子のくらし』の検討について

先月の生徒指導便りでもお知らせしておりますが、今年度も学校の決まりである『託麻東小学校よい子のくらし』の検討に取り組んできました。自分たちの学校にある決まりの意義や目的についてあらためて考えることで、「主体的に決まりを守ろうとする態度や資質を身に付けること」や「よりよい学校生活を実現するための決まりを見つめなおすこと」が主な目的です。

今年度は「髪を結ぶゴムの色」と「頭髪」の内容について、全校児童や教職員から意見を集めたり、4～6年生の各クラスの代表者で構成される「校則を考える会」を実施したりしました。また今月8日には、教師・児童・保護者や地域の代表者で構成する「校則検討委員会」も開催し、様々な角度や視点から議論を重ねました。

議論の結果、頭髪については「髪を染めたり、刈り込みをしたりはしません」という決まりはこれまで通り残し、髪を結ぶゴムの色については黒・茶の他に紺も追加するという結果に至りました。